

平成24年度 指定管理者の管理運営状況評価

1 施設概要

施設名称	陸上競技場	所管課	文化共育部 スポーツ振興課
指定管理者名	株式会社オーエンス		
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日(5年間)		
施設設置目的	区民の健康と生活文化の向上を図り、豊かなコミュニティの形成に寄与する		
施設概要	トラック、フィールド、観覧スタンド		

2 東日本大震災の影響

平成23年度は、東日本大震災による厳しい電力事情に対応して、平成23年9月2日まで夜間の利用制限を行ったため、例年に比べ利用者数が減少しました。(土・日・祝日の利用制限は平成23年5月31日まで)

3 各分野の評価

財務分野	収支状況	○平成23年度の経費については、実績額が予算額を下回っており問題はない。 ○平成22年度から平成23年度にかけて支出額が減少しており、経費の節減という指定管理者制度の目的は達成されている。 ○自主事業収入はイベント事業を除き黒字である。
労務分野	法令関係	○労働法規上の各種手続きは概ね適正に行われている。 主に以下の事項が確認された。 ・就業規則は事業場に備え付けており常時閲覧可能な状態である。 ・年次有給休暇は、正しく付与されており、取得状況も適切である。 ・各種保険関係の手続きは適正に行われている。 ・育児介護休業規程は最新の法改正を踏まえて改定する必要がある。 ・定期健康診断は適正に実施しているが、雇用時の健康診断を行う必要がある。
	従業員アンケート・ヒアリング	○全体的に職場環境に対する満足度は高い。 ○職場内で問題点などの情報が共有されているため、非常に働きやすい環境が形成されている。 ○賃金水準については低いと感じている従業員も見られるが、労働時間や有給休暇については特に不満はなく、満足度は高い。 ○また、大部分の従業員が仕事にやりがいを感じ、職場の安全や衛生管理が良好だと感じている。
サービス分野	評価する点	○従業員は、施設に関する十分な知識を持っており、質問に対する的確に対応していた。 ○適切な相づちや目配せがあり、話を聞く姿勢が良く、正しい言葉遣いやマナーで対応していた。
	工夫すべき点	○来場者への挨拶よりも従業員間の会話が優先されていた。 ○説明の際にパンフレットを使うなど、わかりやすくする配慮に欠けていた。

※ 上記については、財務分野(公認会計士)、労務分野(社会保険労務士)、サービス分野(市場調査会社)の各専門家による調査結果をもとに評価しています。

4 総合評価

各分野の評価結果は概ね良好であり、施設運営は適切に行われていると評価する。
なお一層の施設サービス向上と効率的施設運営のため、以下の点について改善等を図りたい。
①利用料金収入や自主事業収入(特にイベント事業)の増額など、指定管理料の一層の削減に努める。
②労務分野の指摘事項の改善を図る。
③より一層の接遇向上に努める。